

## ～本時の授業の意図～

単元名：「北海道地方」                      授業者：中野 康元                      場所：2年2組 教室	
地理的分野	<p>本単元では、自然環境や産業における人々の営み、消費地との結び付きなどの歴史に関する事柄と関連付けて北海道地方の地域的特色をとらえさせる。</p> <p>研究主題に迫るために、ジグソー学習の手法を毎時間取り入れ学習訓練を積ませることやゲストティーチャーに質疑することで「よりよい意見」を持たせていく。</p> <p>課題について調べたり、考察した結果を意見交換させたりして、最後に各自が追究した過程や結果を全体に発表させる表現活動に取り組みさせる。学び合ったことを基にして北海道地方の地域的特色を自分の言葉でワークシートにまとめていく姿を期待したい。</p>
単元名：「武士の台頭と鎌倉幕府」                      授業者：西牧 邦彦                      場所：1年3組 教室	
歴史的分野	<p>本単元は、中世日本の前半部分を小単元として構成したものであり、中世社会における武家政権の成立とその後の政治、社会、文化の動きを学習する。特に古代の天皇や貴族を中心とした社会から、武士を中心とした中世社会へと移行していく歴史的に大きな転換期であることを取り上げたい。</p> <p>今年度の研究副主題である「社会的事象を主体的にとらえ表現する力を育てる授業の工夫」にせまるための方策として、「社会的事象に対する『自分なりの考え』を交流させ、『よりよい考え』を持たせるための授業デザイン」に焦点をあてて単元構想図を作成した。</p> <p>本時では、学んだ知識を活かす中で「自分なりの考え」を持たせ、交流活動を通して「よりよい考え」へと拡大・深化させる授業の展開をめざす。このことは中学校学習指導要領が求める「歴史について考察する力や説明する力の育成」につながるものと考えている。</p>
単元名：「現代の民主政治」                      授業者：原田 忠孝                      場所：3年4組 教室	
公民的分野	<p>本単元は、議会制民主政治の意義、政党や世論の働きや日本の選挙制度や選挙の課題などの学習を通して、望ましい政治参加の在り方や、積極的に政治に参加していこうとする意欲や態度の涵養を図っていくことをねらいとする。</p> <p>本時では、投票率を上げる方策を考える活動を通して、政治参加に対する国民の意識の重要性に気付かせる。投票率を上げるための取り組みは、我が国でも行われてきているが、依然として投票率の低迷が続いている。これは国民の政治に対する意識の問題であり、政治への無関心がこの現状を招いていることに気付かせる。そして、投票率の低下が民主政治を揺るがしかねない危険性をはらんでいることをとらえさせていく。</p> <p>研究主題との関連について、本時は、生徒に課題に対して思考する時間を与え、自分なりの考えをまとめさせてから話し合い活動に取り組みさせる。他の生徒に意見や感想を求めたり、新たな発問を投げかけやりして意見交流を促して、よりよい考えが見いだせるようにする。</p>